

2019年1月

関係者各位

国際小児がんデーキャンペーン 2019（ご協力をお願い）

日頃より、当会の活動にご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。さて、当会では2月15日の「国際小児がんデー」に併せて小児がんの啓発活動を実施致します。つきましては本キャンペーンに対しご協力を賜りたく、お願い申し上げます。本キャンペーンの概要につきましては、下記をご参照ください。なお、今回も厚生労働省のご後援をいただいております。

1.背景

2月15日は国際小児がんデーです。国際小児がんデーは小児・思春期がん患者、小児がん経験者と家族のために、小児がんの意識を高め、支援を表明する世界共同のキャンペーンです。このキャンペーンは、90か国181団体の親の会からなる国際小児がんの会 CCI (Childhood Cancer International) によって2002年に創設され、国際小児がん学会 (SIOP: The International Society of Pediatric Oncology)、国際対がん連合 (UICC: Union for International Cancer Control) や国際がん研究機関 (IARC: International Agency for Research on Cancer) など世界的な主要機関のネットワークにより助けられています。

1997年よりCCIに加盟している当会では、日本においてこのような世界の状況を伝えるだけでなく、同時に小児がんが子どもの病死原因の第一位であるにもかかわらず、支援体制に改善の余地が残されていると思われる日本の現状の改善にも寄与できると考え、本年は2019年2月1日～3月31日をキャンペーン期間とし、全国的に小児がんの啓発に努めて参ります。

2.目的

小児がんに関する正しい知識の啓発に努め、理解の促進及び支援者の拡大を目指します。また、小児がんの医療向上・療養環境整備に取り組む関係者の士気を高め、今後の小児がんを取り巻く環境改善に寄与することを目的にしております。

3.これまでの活動

2012年より始まった本キャンペーンは当初は当会の会員や病院の協力を得て啓発カード配布と設置を中心に展開しておりましたが、厚生労働省の後援をいただいたことをはじめ、県庁・図書館・保健所等といった公的機関、そして企業や個人による参加の数が年々確実に

に増加しております。

4.啓発のツールとその効果

ポストカード、オリジナルティッシュ、オリジナル T シャツをはじめとしたグッズを活用し、小児がんに対する関心を募ったり、新聞やテレビ等のメディアに露出するようリリースを配信したりと、多くの人の目に触れるようにしてきました。2017 年からはチャリティチョコレートを募金額により頒布し、本年も実施の予定です。

また、小児がんの子どもが描いた絵のパネル展示、ゴールドリボンツリーの設置を呼びかけ、小児がんのシンボルマークであるゴールドリボンの普及にも力を入れております。

5.国際小児がんデーキャンペーン 2019

当会は下記のような活動を中心に小児がんの啓発に努めてまいります。

期間：2019年2月1日～3月31日

場所：全国

内容：

- 1) がんの子どもを守る会の本部・支部により全国で啓発イベントを実施します。
- 街頭での募金や啓発チラシ、オリジナルポケットティッシュの配布、小児がんの子どもが描いた絵のパネル展示、集客型イベント等。



- ゴールドリボンツリー

クリスマスツリー、樹木などにゴールドのリボンを結んで「ゴールドリボン」を広める活動。(例えばお店では、お客さんが自身でツリーにゴールドのリボンを結び、日々ゴールドリボンが増えてゆくようにする)



2) 「国際小児がんデー」オリジナルチョコレート及びゴールドリボンバッジ（*1）を頒布します。（寄付・募金額に応じて差し上げ小児がんの啓発につなげる。）

- ・チャリティチョコレート 500円以上の募金で1箱
- ・ゴールドリボンバッジ・ストラップ 500円以上の募金で1個

（*1）：ゴールドリボンは世界共通の小児がん支援のシンボルマークです。



皆さまにおかれましては、上記の期間中に小児がんの啓発活動にご協力いただけるようでしたら、ご連絡いただきたくお願い申し上げます。なお、ご不明な点がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせいただければ幸いです。

「国際小児がんデー2019」キャンペーンへのご協力、何卒宜しくお願い申し上げます。

<連絡先>

公益財団法人がんの子どもを守る会
111-0053 東京都台東区浅草橋 1-3-12
TEL:03-5825-6311
国際小児がんデーキャンペーン担当